

## 再発 難治の

### びまん性大細胞 リンパ腫における

#### Pola+BR 療法について

#### スケジュール

リツキシマブ	375mg/m <sup>2</sup>	d.i.v.	day1
ポラツズマブベドチン(ポライビー®)	1.8mg/kg	90min d.i.v.	day2 (初回投与後、忍容性があれば 30min も可)
ベンダムスチン(トレアキシン®)	90mg/m <sup>2</sup>	1hr d.i.v.	day1,2

21 日毎

支持療法として

Day1:内服 アセトアミノフェン、クロルフェニラミン

Day2:内服 アセトアミノフェン、クロルフェニラミン、ラモセトロン、デキサメタゾン

Day3:内服 ラモセトロン、デキサメタゾン

#### ポラツズマブベドチン(ポライビー®)について

CD79b モノクローナル抗体+微小管重合阻害薬(ベドチン)

30m g 約 29.8 万円

140m g 約 136.4 万円

#### ガイドライン上の扱い

記載なし

(NCCN においては

びまん性大細胞リンパ腫で、移植を行わない場合での

2<sup>nd</sup> line 以降の推奨レジメンの 1 つ)

#### 治療効果

再発、難治のびまん性大細胞リンパ腫患者に対して

BR 療法にポラツズマブベドチンを上乗せした効果をみた試験

第 I b/II 相試験(GO29365 試験)

N=80

ポラツズマブベドチン上乗せ vs BR 療法

PFS(無増悪生存期間)中央値 9.5 ヶ月 vs 3.7 ヶ月

OS(全生存期間)中央値 12.4 ヶ月 vs 4.7 ヶ月

#### 副作用%(Grade3 以上)

ポラツズマブベドチン上乗せ vs BR 療法

末梢神経障害 43.6% vs 7.7% (0% vs 0%)

ポラツズマブベドチン上乗せ時 発現時期中央値 1.99 ヶ月

感覚鈍麻、筋力低下、錯感覚、知覚過敏、異常感覚、神経障害性疼痛、灼熱感、脱力、歩行障害など

貧血 53.8% vs 25.6% (28.2% vs 17.9%) 血小板減少 48.7% vs 28.2% (41.0% vs 23.1%)  
好中球減少 53.8% vs 38.5% (46.2% vs 33.3%) 發熱性好中球減少症 10.3% vs 12.8% (10.3% vs 12.8%)  
下痢 38.5% vs 28.2% (2.6% vs 2.6%) 惡心 30.8% vs 41.0% (0% vs 0%) 便秘 17.9% vs 20.5% (0% vs 2.6%)  
倦怠感 35.9% vs 35.9% (2.6% vs 2.6%) 發熱 33.3% vs 23.1% (2.6% vs 0%)  
食欲不振 25.6% vs 20.5% (2.6% vs 0%) Infusion reaction 43.6% vs 30.8%(10.3% vs 12.8%)

**備考**